

認知症啓発特別上映会

オレンジ・ランプ

貫地谷しほり 和田正人

伊寄充則 山田雅人 赤間麻里子 赤井英和 中尾ミエ

監督:三原光尋 企画・脚本・プロデュース:山国秀幸 脚本:金杉弘子 音楽:宮崎道

主題歌:THE CHARM PARK「セルフノート」 原作:山国秀幸「オレンジ・ランプ」(幻冬舎文庫)

日程:令和8年1月10日(土)

時間:10:00~11:45

(開場 9:30)

会場:多良木町多目的研修

センター2階 研修室

入場料:無料

39歳、パパが認知症!?

どうする、私!!

それは、温かな灯りが紡いだ感動の実話

申込・問合せ先

湯前町役場 保健福祉課介護保険係 ☎43-4112

主催 上球磨地域包括支援センター運営協議会



上映会申込フォーム

若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描く、夫婦の希望と再生の物語。
年齢を重ねていく全ての人へ、より良く生きるヒントがここにある。

製作:野中雅志 野村弘幸 依田巽 今村俊昭 五老剛 プロデューサー:彦惣康宏 高瀬博行 アソシエイトプロデューサー:小川明日香 藤本感人 企画協力:丹野智文 撮影:鈴木周一郎 照明:斉藤徹
録音:西岡正巳 編集:宮島竜治 美術:津留啓亮 装飾:森浦彩賀 衣装:岩田友裕 チェアスビロ メイク:伊藤里香 キャスティング:田山大悟 助監督:金子功 制作担当:遠藤祐輝
Official Partner:太陽生命保険 特別協賛:湯前アイパーク/ドラゴンコーティング/キョウトヨタ信台/日本介護ケアソリューション/清山会医療福祉グループ/カナミックネットワーク/在宅支援総合ケアサービス
推薦:厚生労働省 製作:「オレンジ・ランプ」製作委員会(ワグナー・ラボラトリー/JR西日本コミュニケーションズ/アイ・ビー・アイ/ギャラ/朝日放送テレビ/朝日新聞社) 制作:JR西日本コミュニケーションズ 制作協力:TKSplus AFE2 配給:ギャガ GAGA★ (C) (英) 2022「オレンジ・ランプ」製作委員会 www.orange-lamp.com



推薦:厚生労働省
文部科学省選定作品

GAGA★

実話をもとに描く、
やさしさに満ちた
希望と再生の物語

Story

“貫地谷しほり×和田正人”で描く、
笑いと涙の夫婦の9年間の軌跡

本作は、39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動をしている丹野智文さんの実話に基づく物語。夫と共に前を向く真央役に、連続テレビ小説「ちりとてちん」のヒロイン役で知られ、ドラマ「大奥」ほか映画・ドラマ・舞台で活躍する貫地谷しほり。夫・晃一役に、映画『THE LEGEND&BUTTERFLY』、『Winny』など話題作への出演が続く和田正人。実力派俳優の二人が、晴れやかな感動を生み出す。

「認知症になったら人生終わり」なんかじゃない

介護の世界を描いて13万人以上の人々に感動を伝え続ける映画『ケアニン』シリーズ製作スタッフによる本作。タイトルには、“小さな灯でも、みんなが灯せば世界はこんなに明るくなる”という願いが込められた。本人や家族が、認知症とどのように向き合えば笑顔で生きられるのか。認知症になっても安心して暮らせる社会とは？その一つの指標となり得る作品が誕生した。

企画協力:丹野智文さん

1974年、宮城県生まれ。ネットヨタ仙台に勤務。39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し、勤務を続けながら、不安を持っているご本人のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじドア」実行委員会代表を務める。自らの経験を語る講演活動にも力を入れている。

「オレンジ・ランプ」とは

認知症のシンボルカラーのオレンジと、みんなで灯せば世界を明るく照らすことのできるランプ。
この二つを組み合わせ、認知症になっても暮らしやすい社会づくりの象徴となる願いを込めたタイトルです。

[illegible]

www.orange-lamp.com/ [@eiga_orangelamp](https://twitter.com/eiga_orangelamp) www.facebook.com/eiga.orangelamp/

主催:上球磨地域包括支援センター運営協議会

問合せ先:多良木町福祉課高齢者支援係 ☎0966-42-1255

湯前町保健福祉課介護保険係 ☎0966-43-4112

湯前町保健福祉課介護保険係 ☎0966-44-0313